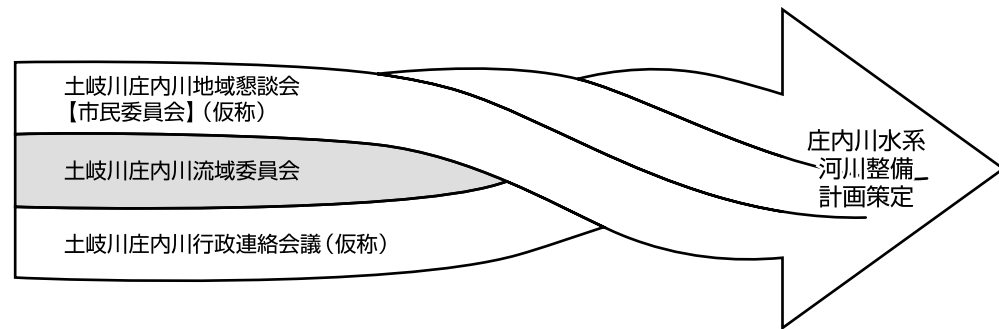




3つの流れが合流して「未来の土岐川庄内川」を創ります

「土岐川庄内川コレカラプロジェクト」を支える流れは、大きく3つと考えています。

- 関係住民の意見を反映させるために必要な機会創出を目的とした場
「土岐川庄内川地域懇談会【市民委員会】(仮称)」
- 河川に関し学識経験を有する者の意見を聴くことを目的とした場「土岐川庄内川流域委員会」
- 流域内市町の行政間の緊密な連絡調整を目的とした場「土岐川庄内川行政連絡会議(仮称)」



あなたの提案が将来の河川整備の貴重なヒントになります。

関係住民の意見を反映させるために必要な機会創出を目的とした「土岐川庄内川地域懇談会【市民委員会】(仮称)」を15年度早々に立ち上げていき、「土岐川庄内川コレカラプロジェクト」を支える仕組みを創り上げたいと考えています。

今後、関係住民の皆さまからご意見を伺う際、どんな「対話の場」をつくって進めて行くべき、あるいは対話の場や市民検討組織にぜひ出席すべきだと思う人や団体のご推薦、ぜひ参画したいという方、団体がありましたら、ご応募下さいますことを心よりお待ちしております。

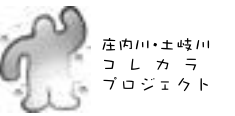
あて先はこちら

国土交通省中部地方整備局 庄内川工事事務所
462-0052 名古屋市北区福德町5-52 TEL 052-914-6711

ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai>

メールアドレス E-mail:shonai@cbr.mlit.go.jp

あなたの参加をお待ちしております



第1回 土岐川庄内川流域委員会の概要報告

1. 河川管理者開会挨拶

土岐川庄内川のこれからの姿について流域委員会で活発な議論されるようにお願いします、と河川管理者からの挨拶がありました。

2. 土岐川庄内川流域委員会の概要

流域委員会が立ち上がるまでのプロセス等について河川管理者より説明されました。

3. 土岐川庄内川の概要

土岐川庄内川を上流から河口までの景観写真等を用いて河川管理者より説明されました。

4. 土岐川庄内川流域委員会委員紹介

| 氏名 | 所属等 | 専門等 | 氏名 | 所属等 | 専門等 |
|---------------------|----------------|-------------|--------------------|-------------------|-----------|
| あべ かずとし 阿部 和俊 | 愛知教育大学教育学部 教授 | 都市地理学 | しばた みちお 柴田 充雄 | 王子製紙(株)春日井工場 業務部長 | 民間企業 |
| いしかわ かずき 石川 和紀 | 社団法人愛知県農林社 理事長 | 農業用排水 | つじ あつお 辻 淳夫 | 藤前干潟を守る会 代表 | 環境、市民活動団体 |
| いしだ えみこ 石田 繪美子 | (名古屋市東区在住) | 公募委員 | つじもと てつろう 辻本 哲郎 | 名古屋大学大学院工学研究科 教授 | 河川、土砂水理学 |
| うちだ かずこ 内田 和子 | 岡山大学文学部 教授 | 自然地理学、流域管理 | てらもと かずこ 寺本 和子 | 豊橋創造大学短期学部 教授 | 森林学、砂防 |
| おがさわら あきお 小笠原 昭夫 | 愛知女子短期大学 講師 | 生態系、鳥類 | とみなが あきひろ 富永 晃宏 | 名古屋工業大学工学部 教授 | 河川、水理学 |
| かただ としたか 片田 敏孝 | 群馬大学工学部 助教授 | 都市工学、災害社会工学 | はらだ もりひろ 原田 守博 | 名城大学理工学部 教授 | 水文、地下水 |
| こじり としはる 小尻 利治 | 京都大学防災研究所 教授 | 水文、水資源 | まつお なおき 松尾 直規 | 中部大学工学部 教授 | 河川、環境水理学 |
| こすげ としひろ 小菅 俊洋 | (愛知県西枇杷島町在住) | 公募委員 | | | |

(敬称略 五十音順)

5. 規約の承認と委員長選任

規約が承認され、規約に基づき委員長互選により辻本哲郎氏(名古屋大学大学院教授)が選任されました。



6. 土岐川庄内川流域委員会の運営について

①情報公開について(案)

流域委員会は原則として公開されることが承認されました。
情報公開方法について、次回の流域委員会で審議することになりました。

②傍聴にあたってのお願い(案)

流域委員会は原則で、誰でも自由に傍聴可能とします。
傍聴にあたってのお願いについて、次回の流域委員会で審議することになりました。

7. 土岐川庄内川流域委員会の進め方について

流域委員会の進め方について、次回以降も審議を引き続き行うことになりました。

8. 次回の議題について

〈次回は平成15年5月頃開催予定〉

■流域委員会の運営及びPIの進め方 ■土岐川庄内川の現状と課題